

JICAが実施する対ジャマイカ協力



1. 協力プログラム（2022年4月改訂）

気候変動対策

教育セクター強化

民間セクター開発

保健・衛生改善

農業・水産業開発

CARICOM開発・連携促進

2. 実施中案件

●エネルギー管理及び効率化事業（有償資金協力）



- ✓ 協力額：15百万ドル
- ✓ 国内全域の公共施設における省エネルギー技術・機器導入のための改修工事、キングストン市内の運輸セクターにおける燃料消費改善、エネルギー・科学技術省の組織強化を実施する。

●カリブ地域海洋プラスチックごみ対策アドバイザー（個別専門家）



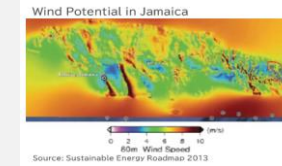
- ✓ 協力額：1.6億円
- ✓ 廃棄物管理に係る能力向上を支援するとともに、カリブ地域、中南米での廃棄物管理改善に関する情報共有を推進する。対象国は、ジャマイカ、セントルシア、アンティグア・バーブーダ、ガイアナ、グレナダ。

●緊急通信体制改善計画（無償資金協力）



- ✓ 協力額：13.99億円
- ✓ 全国規模のデジタル無線通信システムの整備、県規模の固定・移動無線管理局の設置、FMラジオを活用した一斉予警報発信のための装置等を導入する。

●省エネルギー推進プロジェクト（技術協力プロジェクト）



- ✓ 協力額：3.1億円
- ✓ 再生可能エネルギー導入および省エネルギー推進を図るための人材・組織の能力強化を行う。対象国はジャマイカ、バルバドス、セントクリストファー・ネイビス。

①ボランティア事業：累計462人、11月より派遣再開予定（2022年11月時点）

②留学生・研修事業：年間2～3名程度、研修事業：年間13人（2022年11月時点）

●その他調査

2022年度：中米・カリブ全域対象「With/Post COVID-19禍下における強靱な社会共創のための人材及びインフラ開発に係る情報収集・確認調査」（ジャマイカは教育、エネルギー、地域ブランディングが対象）

2021年度：ジャマイカ西部インバーネス地区における経済特区構想の現状と課題、企業の関心度等に係る調査（実施済み）、水素エネルギーに関する調査（実施済み）